

今月のことば

響流十方 世界中に届けたい
願いがあ
る
去来現
過去と未来からの問い
今、どう生きるのか

響流十方（ことうるじつぽう）とは、仏さまの教えがあらゆる世界に響き渡るということ。去・来・現（こらいげん）とは、単に時間の流れではなく、過去と未来が現在にかかってくるということでしょう。
「選ばず嫌わず見捨てない」という仏さまの願いを信じ、私が私の人生を生ききっていく。その願いは世界中に響き渡り、過去と未来から、今をどう生きるのかが問われているように感じます。

INFORMATION

日 3月11日(木)
時 14:30~15:30
場所 徳泉寺 本堂
内容 撞鐘・勤行・法話

東日本大震災追悼法要「勿忘（わすれな）の鐘」のご案内

「忘れること勿（なか）れ」と鐘を撞き始めて九年。毎年真宗大谷派有志寺院では東日本大震災発生日時に合わせて鐘を撞き法要を勤めて参りました。亡き人に手を合わせ、未来を生きる命から問われている現在の自分をたずねながら、それぞれの場所で、それぞれの思いの中で迎える震災十年。今年もまた鐘を撞き、法要を勤めさせていただきます。
COVID-19の感染拡大防止に努めながらの法要となりますが、どなたでもお参りできますので、あの日に共に手を合わせた方はどうぞお出かけください。

境内の花々



アセビ(馬酔木)

三月同朋会

三月十三日(第二土曜日)

時間 十三時~十五時

場所 徳泉寺本堂

内容 勤行 法話

会費 無料

同朋会員のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。三月月お休みをいただきました同朋会。三月から再開したいと考えています。COVID-19の感染拡大防止のため、くれぐれも無理のないところで来院ください。お会いできるのを楽しみにしています。

どなたでもご参加できます

『徳泉寺報』後記

2月13日深夜、仙台では震度5強の地震が発生しました。大きな揺れに体が硬直し、恐怖に慣れることはないのだと再確認させられました。一方で「大丈夫でしたか」とわざわざご連絡くださった方々が幾人もあり温かさに触れる機会ともなりました。